

第1回 三重県立白山高等学校 「学校運営協議会」 概要

平成29年5月9日(火)

於：白山高等学校 会議室

○ 三重県教育委員会より

- ・ 白山高等学校へ、学校運営協議会に係る指定書の交付 (H29.4.1~H31.3.31)
- ・ 各学校運営協議会委員への辞令交付 (H29.4.1~H31.3.31)、人事異動による2名には、後日交付

1 あいさつ

・ 白山高等学校長

本日は大変お忙しい中、またお疲れのところ学校運営協議会に出席していただき、誠にありがとうございます。平成25年にコミュニティ・スクールの指定を受けて、この3月で2期目が終了しました。この4月から新たに、県教育委員会の指定を受けることができました。4月より5年目になります。

これまでの学校運営協議会で報告させていただいている、ここ数年の取組として少人数講座、TT、部活動の活性化などがあり、学校全体がずいぶん落ち着き、生徒が安全・安心に学校生活を送ることができるようになってきました。全校集会も、しっかり話が聞けるようになってきました。また、全校集会の集合も早くなり、予定時間より短い時間で全校集会も終了できるようになっています。新学期も始まり、40日が過ぎましたが、この間のことに少しふれさせてもらいます。1年生は朝のSHRの後の朝学にも落ち着いて取り組めるようになりましたが、仲間づくりはこれからです。今後、トラブルを乗り越えて仲間ができていくものと思います。4月20日には生徒指導主事とJR添乗指導をしましたが、マナーよく乗っていました。コミュニティバスにも榊原温泉口から学校まで乗りましたが、席をゆずる姿もみられました。苦情もあるのですが、落ち着いて生活している状況です。

地域の皆さんには新聞で御覧になっていただいた方もみえると思いますが、美術部が津ぎょうざのパッケージラベルの作成で、野球部の2期連続で県大会出場などでマスコミに取り上げられました。それ以外の部活動でも、弓道部が春季大会北地区予選で個人優勝をしています。陸上競技部も春季大会で砲丸投げ8位、サッカー部はインターハイ予選で十数年ぶりに1回戦突破など、子どもたちにとって1つ1つステップアップしている状況を喜んでいます。

3月末に、三重県教育委員会より県立学校の活性化計画が出されました。2・3学級規模の学校で活性化協議会を作って取り組んでいくというもので、学校・家庭・地域が一体となってやっていくというものです。本校も活性化協議会を立ち上げ取り組んでいきますが、学校運営協議会は保護者と地域の方が本校の学校運営に参画していただいているのですが、それとは少し異なるものとなります。

今年も入学式の挨拶で、新入生には新しい時代を担う頼もしい若者に育ててほしいとの話をしましたが、本校の教育を発展させ、生徒を育てるのに学校運営協議会の委員のみなさまの支援が必要になってきます。本校職員も一丸となって努力していきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

・ 三重県教育委員会

白山高校のコミュニティ・スクール担当となりました。県教委2年目で、松阪出身です。名松線で松阪からも多くの生徒が登校していることもあり、この学校運営協議会へ積極的に参加させていただこうと考えています。白山高校も、平成25年度の指定から第3期の5年目となります。国の動きとしては、この3月に学校運営協議会に関する法律が少し変わり、すべての学校が学校運営協議会で学校の運営について協議することになっています。白山高校の取組が、コミュニティスクールの見本となるものと思いますので、他の学校にも伝えていきたいと考えています。

昨年度、菊の花を県庁にも届けていただいておりますが、3年生の総合的な学習の時間のメンバーが、積極的にかかわっていただいていることがよくわかりました。委員の方には、面接指導の面接官にもなっていただいたりして、御尽力していただいていることに感謝しています。本年度はこれまでの取組を踏まえ、委員のみなさまには白山高校の学校作りに御協力をよろしくお願ひしたいと思います。白山高校の魅力化だけではなく、白山・美杉地域の活性化に貢献できることを期待して、挨拶とさせていただきます。

2 委員の自己紹介

3 報告事項

(1) 取組の経緯と今後の方向性について

ア 経緯等

(ア) 中高一貫教育について

平成13年度に、白山・美杉地域連携型中高一貫教育が本格実施

連携中学校から本校への進学率が15～20%前後で推移する中で、平成26年度入学生を最後に中高一貫教育制度による入試を廃止。

(イ) 学校運営協議会の導入について

平成25年4月1日に、学校運営協議会を設置

「学習指導」「地域交流」「キャリア教育」の3つの部会を設置し、生徒の成長を効果的に支援するための意見交換を行っています。

イ 平成28年度の取組状況

(ア) 地域と連携した取組の主な参加状況

3年企業実習、2年インターンシップ、白山中・美杉中と連携した合同野球応援、地域清掃活動、家城小学校の防災訓練、君ヶ野ダム公園桜祭りなどへの参加

平成28年度の取組状況は、学校運営協議会広報（回覧）のカラー版にまとめてあります。

(イ) 学校運営協議会における主な意見

多くの意見をいただきました。

ウ 今後の方向性

(ア) 地域が主体となった取組の拡充

導入3年目で、委員からの積極的な提案等があり、今後は地域からの意見提案を可能な限り受けて、学校と地域の活性化を結び付けた取組を展開していきたい。

エ コミュニティ・スクールの指定状況

全国高等学校65校（うち三重県高等学校が2校）となっておりますが、4月より南伊勢高校の南勢校舎も含めて、三重県では3校となります。

(2) その他・・・特になし

4 協議事項

(1) 平成29年度 会長と副会長の選出について

立候補・・・なし

事務局提案・・・会長 吉田健一 様

副会長 岩崎忠弘 様

提案・・・承認

○ 会長あいさつ

実施5年目となり、学校運営協議会のさらなる発展に向けて、引き続き微力ながら委員の方の御協力のもと、よろしく申し上げます。

○ 副会長あいさつ

昨年度に引き続き、よろしく申し上げます。

(2) 平成29年度白山高等学校「学校マネジメントシート」について

平成28年度より、三重県では県立学校でマネジメントシステムを導入することになり、その1つのツールとしてマネジメントシートがあります。これは現状・課題などをコンパクトにまとめたもので、教職員間では了解を得ており、学校運営協議会を経て、加筆修正しウェブページに掲載することになっています。

- 1 目指す姿 目指す学校像・・・地域を愛し、地域の活性化に貢献できる若者を育成する学校
育みたい生徒像・・・基礎学力と規範意識を身に付けている。、地域行事やボランティア活動に進んで取り組み、地域の活性化に貢献している。
ありたい教職員像・・・生徒の多様なニーズにきめ細かく対応し、主体的に提案し実践できる教職員集団である。

地域の声を生かした学校づくりに向けて、主体的、積極的に地域と触れ合う教職員である。

- 2 現状認識 昨年度までは印象的かつ記述的な表現であったが、今年度はアンケートをもとに数値データに基づくことにしました。

(1) 学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待

生徒にアンケートを取った結果、7割以上の生徒が学校生活に満足しているものの、発展的な学習や規範意識の向上に期待する声があります。

(2) 連携する相手と連携するうえでの要望・期待

連携する相手からの要望・期待については、家庭・中学校・地域にアンケートを取りました。

連携する相手への要望・期待については、本校の職員からアンケートを取りました。

(3) 本校は学校運営協議会を設置しているの、学校関係者評価委員会はありません。学校運営協議会が兼ねています。前年度の学校関係者評価は、昨年度の学校運営協議会でいただいたものです。

(4) 現状と課題の教育活動では、基礎学力とともにコミュニケーション能力や規範意識を育む必要があります。全ての生徒という訳ではなく、必要な生徒がいる状況です。

学校運営等について、外部教育力を活用する必要があります。家庭・地域と学校との連携・協力の体制づくりを進める必要があります。どんなに学校で頑張っても、教育の比重は家庭教育が6割、学校教育が3割、社会教育が1割という民間データもあります。家庭教育の占める割合が多いので、やはり学校と家庭が連携して同じベクトルで子どもたちを指導しなければなりません。

3 中期的な重点目標

- 教育活動では、社会人になった時に必要な確かな学力と規範意識の育成が大切です。
○ 学校運営等については、学校運営協議会を最大限に活用したい。また、地域とともにある学校づくりの推進では、地域と学校がWinWinの関係でないと白山高校は立ち行かないと思われまます。
○ 生徒のための教職員組織づくりの推進については、生徒の多様なニーズにきめ細かく対応し、主体的に提案し実践できる教職員の組織づくりを推進するとともに、校内研修等を活用した人材育成や業

務改善に取り組む必要があります

以上の3点を踏まえて、平成29年度は何に取り組むかが、「4 本年度の行動計画と評価」になります。取組と成果を重視して、表記には客観的な数値を入れさせてもらいました。

4 本年度の行動計画と評価

(1) 教育活動・・・確かな学力と規範意識の育成

(ア) 基礎学力に焦点を当てて、「ワンウイークトライアル」を活用した授業を実施します。また、成果指標として、学習到達度1ゾーン以上が向上した生徒の割合として、30%以上が今年度の大きな目標となります。

(イ) 就職活動を控えた3年生の一般常識に関する学力を定着・向上させます。

(ウ) 遅刻の防止に取り組む、前年比10%減を目標としています。

(2) 学校運営等・・・地域とともにある学校づくりの推進

(ア) 学校運営協議会を通じて、地域の声を生かした学校づくりに取り組みます。具体的な支援をお願いします。

(イ) 卒業生が地域に定着して、地域の活性化に貢献しています。遠い地域への就職は、ほとんどありません。地元就職がほとんどです。10月末で、内定率80%を目標にしています。

(ウ) 生徒のための教職員組織づくりの推進として、今年度新たに加わったもので、すべての県立学校で、県教育委員会の指示により入れさせてもらうことになりました。

今年度は、具体的な成果が数値として表れることを意識して作成しました。御意見ををお願いします。

- ・ 皆様の御意見を頂戴したいと思います、ざっくばらんに、よろしくお願いします。
- ・ 学校のホームページにある「いじめ防止基本方針」の中に、いじめアンケートがありますが、どのような内容ですか。
- ・ 項目としては、①いじめを見たことがあるか、②あなたはいじめられていませんか等があります。
- ・ 次回、この資料を提示させていただきます。
- ・ 補足ですが、p13以降に平成28年度のマネジメントシートを上げています。本年度の計画は、以前よりも見やすくしました。以前は、p14以降について抽象的でわかりにくいものでしたが、本年度はわかりやすくなっていると思います。今年度も、第5回で中間評価として、進捗状況を報告させていただきます。そこで、いろいろな御意見をお願いしたいと思います。
- ・ 数値目標が高すぎるのではないですか。
- ・ 努力すれば何とかなるワンランク上の目標設定になっています。達成できない可能性もありますが、現状通りでは何もならないので、努力すれば可能な数値目標になっています。来年度には、前年度比較ができるようにしたいと思っています。
- ・ 今回のシートは、確かに数値目標が明確になっている。非常に取り組みやすい設定で、よかったですと思っています。ジャンプして、手が届く目標は数字に押しつぶされることもなく安心しました。また、先生方の過重労働についても、示されているのでよいと思います。

(3) 平成29年度白山高等学校「学校運営協議会」の年間計画（案）について

- ・ いじめアンケートを本年度は3回実施します。

平成29年度白山高等学校「学校運営協議会」年間計画（案）

平成28年度白山高等学校「学校運営協議会」年間計画（報告）

- ・ 会則第5条の専門委員会を根拠にして、3つの部会を設けます。

学習指導部会、地域交流部会、キャリア教育部会のテーマ別部会として実施します。

- ・ 第3回は広く保護者にも呼び掛けをすることは可能ですが、第4回などは人数が増えると難しいと思います。事業所にアポなしで、お叱りを受けたこともあります。
 - ・ 第6回と第7回の間が、空き過ぎるのではないか。
 - ・ この期間は行事を入れることが、難しいと思います。2月には前期選抜もあり、この間はあまり行事を入れないようにしています。
 - ・ JR添乗指導の御協力など、できればお願いしたいです。
 - ・ JR添乗指導については検討が可能ですので、可能な範囲で検討させていただきます。
 - ・ 御予定を曲げて参加していただかなくても結構ですので、都合のつく範囲で部会への御参加をお願いします。
 - ・ 第6回と第7回の間、学校運営協議会の設定が可能であればということですので、御検討をお願いします。
 - ・ 日程の確認ですが、第1回・第5回・第7回は全体会議で18:00から会議室で、第2回・第3回・第4回・第6回は学校行事に合わせてあるので、開催の時間帯はまちまちです。第2回は昨年度と開始時間が異なります。御都合のつく範囲で、よろしくをお願いします。このような流れでお願いします。
- (4) 平成28年度白山高等学校「学校マネジメントシート」について
- ・ 平成28年度のマネジメントシートについて、御説明をします。なお、学校関係者評価委員会は学校運営協議会が兼ねていますので、白山高等学校ではありません。
- (5) その他・・・ 特になし

5 連絡事項

- ・ 教務主任より、平成29年度実施教育課程と平成30年度入学生教育課程について、説明があります。
- ・ 平成30年度に新制服となります。8月下旬の学校説明会で、正式に発表をする予定です。
- ・ 次回の日程について、5月13日(土)の開催案内は省略します。当日は10時30分に校長室へ集合してください。名札を正面玄関の受付で受け取って、校内へお願いします。
- ・ 第3回目以降の案内は、郵送をさせていただきます。